

## 海の冒険シリーズ④ 若狭湾海の自然学校 同窓会

### 1. 参加者

募集人数	応募者数	参加決定数	参加者数
	49	48	参加人数48（福井県7名・滋賀県14名・大阪府10名 京都府5名・奈良県5名・兵庫県4名・富山県3名）

### 2. 事業内容（概要）

#### ◆ねらい

- ・平成24年度教育事業の一つ「若狭湾 海の自然学校」の参加者が再び一堂に会し、ともに活動をするを通して当時の学びを再確認するとともに、さらなる交流を深める。
- ・併せて保護者会を開催し、事業前後の子どもたちの様子を交流し合うとともに、今後の事業展開の参考とする。
- ・ボランティアリーダーと共に事業を企画・運営することにより実践力を高め、後の「若狭パーティー」での実践へとつなげる。

#### ◆期日・期間

2013年2月 2日（土）～ 2013年 2月 3日（日）1泊2日

#### ◆後援・協力団体

なし

#### ◆参加者分析

- ・事情により20名のうち不参加が4名あったが、参加希望は強かった。
- ・保護者同伴での参加者も多くあり、関心の高さが伺えた。

#### ◆企画のポイント

月	内容	宿泊場所
2月 2日（土）	始まりのつどい アイスブレイキング ミニ運動会 思い出クラフト作り 館内ナイトハイキング	国立若狭湾青少年自然の家
2月 3日（日）	保護者会 思い出ビデオ 太巻き風クレープ作り 終わりのつどい	

※日程があまり盛りだくさんにならないようにゆったりとした時間を設定して、子ども達がナイトハイキングをしている時に保護者会を開くなど配慮した。また、全体で親近感が生まれるように親子だけでなく親同士の交流が図れる配慮した。

#### ◆運営のポイント

- ・プログラムの企画には、ボランティアリーダーが主体となって企画し、リーダー性やリーダーの実践力の向上を図った。

- ・保護者からいろいろな意見や感想を出してもらうための工夫として、保護者会の前に思い出ビデオを子ども達といっしょに鑑賞してもらってから保護者会を開催した。

◆安全管理のポイント

- ・活動の際には、班に複数のボランティアリーダーを配置して、指導にあたった。特に幼児の参加が3名あったので、その子たちにはボランティアリーダーを個々に配置した。

3. アンケート結果

(1) アンケート

参加者	4	3	2	1
事業全体をとおしてどうでしたか	79%	21%	0%	0%
この事業のプログラムはどうでしたか	75%	23%	2%	0%
この事業の運営はどうでしたか	72%	28%	0%	0%

4 満足 3 やや満足 2 やや不満 1 不満

(2) 参加者の声

(保護者より)

- ・適度なプログラムでよかった。8月に会った子どもたちの姿を見られてよかった。
- ・仲間と、親子で触れあえたことがよかった。よかったが、保護者会でボラの話を書いたかった。
- ・大人も楽しめてよかった。5年後くらいにもう一度同窓会があると嬉しい。ゆったりと流れるときがあってよかった。DVDで8月の様子がよくわかり、よかった。
- ・知らない人たちの中で「自分」を出して、仲間作りをしていく楽しさが本当によかったです。
- ・人の繋がりのありがたさを再認識した事業でした。
- ・自立心が芽生え、色々なことに関心を持つようになったことが印象的でした。
- ・親子とも向き合う時間が持てました。
- ・せめて2泊3日にしてほしい。1泊2日はもったいない。
- ・保護者会的なものを求めている。

(子どもより)

- ・前に来たときを思い出してよかった。もう一度同窓会の企画があると嬉しい。
- ・いつも楽しい。新しい友だちができて、また参加したいと思った。

4. 成果と課題

(1) 成果

- ・親子での活動、子ども同士の活動にメリハリをもたせ、保護者には子どもの様子を見ていただく機会を十分に確保できた。
- ・保護者会の場で夏の事業後の変容を詳細に掴むことができ、また今後の事業展開に参考となる有益な情報も多々得ることができた。また、本所の教育事業への理解を深めるとともに、期待の大きさを感じた。
- ・比較的時間帯に余裕があり、各活動に子どもや家族でじっくり取り組むことができた。そこから保護者が子どもの変容や姿をじっくりと見取ることができた。ボランティア企画の楽しいゲームや活動によって、どの活動も楽しんで活動をしている様子が見られた。
- ・子ども達の再会や家族同士がふれあう交流の場を持つことができた。

(2) 課題

- ・海での活動ができない時期なので、せめて野外で活動できるものを入れられるとよかった。
- ・企画を立案するにあたり、ボランティアリーダー同士の連絡調整が難しい。所が中に入り、適切に進められるようにする。

- ・保護者のみなさんにより積極的に参加できる懇談会のあり方を考えて生きたい。

## 5. 活動の様子

はじまりのつどい



ミニ運動会



思い出クラフト作り



夕食



思い出DVD



保護者懇談会



ナイトハイク



2日目 朝のつどい



クレープ作り



おわりのつどい



集合写真

